



## つながりのある教育活動

広州日本人学校では、次の5つの「つながり」を大切に教育活動を行なっています。①教師とのつながり②授業とのつながり③子どもとのつながり④保護者・日本人社会とのつながり⑤中国とのつながりです。これまで、たくさんのつながりがある学習活動を進めてきました。2学期に入ってからのつながりのある取り組みをご紹介します。

9月6日に、今年度2回目の授業参観及び学級懇談会を行いました。保護者とつながる取り組みです。台風による臨時休校に伴い今回は、平日開催になりました。平日にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。小学部では、各教科で担任や教科専科教員の授業を、中学部では、総合的な学習の時間と学級懇談会を行いました。「お家の人が来るから、たくさん発表したい。」と張り切っていた子どもたちも多く、課題を解決しようと自分たちでよく考えたり、友達と話し合ったり、聞く人によく伝わるように発表したりと、頑張る姿を保護者の皆様に見ていただくことができました。

9月11日に、1・2年生合同で虫採りを行いました。2年生は、「1年生の頃は、自分たちが教えてもらったから、今度は、自分たちが教える番。」と、1年生にどこに虫がいるか優しく教えたり、虫が採りやすいようにお手伝いをしたりと頑張りました。1年生は、お兄さんお姉さんに教えてもらいながら、虫採りを楽しみました。子どもたち同士のつながりのある学習になりました。

9月21日に、4年生がアイさんとの交流会を実施しました。子どもたちは、中国語で発表をしたり、アイさんと一緒に絵を描いたりして楽しく交流をすることができました。日頃の感謝の気持ちを伝えたり、中国の方とつながったりする機会となりました。

この後に、運動会や校外学習等たくさんの学校行事があります。今後も子どもたちと一緒に、つながりのある教育活動を進めてまいります。これからも変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

